

# かねがさき 社福だより

2022年  
第252号

令和4年1月20日発行

主な内容

- P1 金ヶ崎町金婚を祝う会  
新年のご挨拶
- P2~5 トピックス 1~9
- P6 事業所紹介
- P7 輝き人
- P8 寄付の報告
- P8 金ヶ崎町生活支援  
サポーター養成研修



## 第56回金ヶ崎町金婚を祝う会



## 笑顔で迎えた 金婚を祝う会

明けましておめでとうございます。昨年はコロナ禍の中、社協の事業に対しまして皆様には多大なご支援とご協力を頂き心から感謝とお礼を申し上げます。

今年のお正月は、二年続きの大雪に見舞われ、雪かきも大変であったとお察し申し上げます。時の経つのも早く、この福祉だよりが皆さんのお手元に届く頃には一年で最も寒い大寒を迎えていた事だと思いますが、あと一ヶ月もすると三寒四温の季節となり、寒さも緩み、春を待つ草木は競いあつて新芽を吹き出すことでしょう。

社協も第4四半期に入り、この三月末までに残っている事業の遂行は勿論の事、決算の準備と令和四年度の事業計画を策定する重要な時期でもあります。特に事業計画策定にあたっては、令和三年度の成果と反省を踏まえつつ、更には地域ニーズに耳を傾け、地域共生社会（人と人が丸ごと繋がり、支え・支えられる関係の循環）の実現を柱に、より良い福祉サービスの向上を目指して計畫づくりに、傾注しなければならないと思っています。

大雪という自然の摂理には逆らえませんが、一日も早いコロナの終息を願いながら、巡りくる春を待ち、新たな事業年度に向かいたいと思っています。

町民の皆様をはじめ関係諸団体の方々には旧に倍して今後とも、ご支援とご協力改めてお願ひ申し上げますと共に、日々ご健勝でありますようご祈念申し上げ挨拶とします。



金ヶ崎町社会福祉協議会  
会長 高橋範夫

新年のごあいさつ  
～巡りくる春～

## トピックス

### 話題の事業

# 1 金婚を祝う会

## トピックス

令和3年11月16日（火）中央生涯教育センター多目的ホールを会場に金婚を祝う会を開催いたしました。

今年は、昭和46年以前にご結婚されたご夫婦13組 26名が出席され、社会福祉協議会と老人クラブ連合会から褒章状と記念写真がそれぞれ贈されました。

金婚者挨拶では代表の西久雄さんから「妻は病気を経て介護生活となつたが、デイサービスなどを楽しんで利用している。残りの生活も二人で楽しんでいきたい。」と、温かいご挨拶をいただきました。

### 金婚を祝う会出席者ご芳名

西 久 雄 様 ツヤ子 様	松 本 正 雄 様 稻 子 様	鈴 木 典 夫 様 律 子 様
裏 主 孝 矢 様 文 子 様	千 田 久 耕 様 清 子 様	田 口 敏 様 富 子 様
佐々木 恒 雄 様 万里子 様	千 葉 德 様 信 子 様	小 原 康 様 なを子 様
高 橋 正 人 様 鈴 子 様	高 橋 耐 様 タリ子 様	
門 脇 勝 博 様 富美恵 様	朝 倉 政 行 様 あつ子 様	

※名簿は結婚年月日順



西久雄ご夫妻

# 2 100歳記念長寿祝品贈呈式

## トピックス

大正10年生まれの3名の方が100歳を迎えられました。おめでとうございます。



### 【齋藤トヨさん】

11月19日、齋藤トヨさんの長寿祝品贈呈式が入所している快老苑金ヶ崎で行われました。

長寿の秘訣はよく寝てご飯をしっかり食べることだというトヨさんは、快老園で穏やかに日々過ごしているとのことです。

この日も、当会からのケーキのプレゼントに、素敵なお笑顔で「どうもね」と答えてくれました。

### 【鈴木孝子さん】

11月28日、特別養護老人ホーム友愛の家で鈴木孝子さんの長寿祝品贈呈式が行われました。

長男の祥憲さんによると、孝子さんはいつも笑っている優しい母で、よく「ありがとうございます」と感謝の心を口にしていたとのことです。

出席者からの祝福を受け、祥憲さんは「母に代わってありがとうございます」と感謝を述べていました。



### 【千葉艶子さん】

12月15日、千葉艶子さんの長寿祝品贈呈式が西根裏小路のご自宅で行われました。

縫い物や料理が得意で、孫の世話をしてきたという艶子さんは、現在も身の回りのことは全て自分でこなしているとのことです。

ケーキの火をしっかりと吹き消し、「みなさんへ祝っていただきありがとうございます」と笑顔で感謝を述べていました。



### 3 第22回・23回はっぴいふれいすかねがさき

#### トピックス

第22回目(11月27日開催)は、昨年に引き続き社協厚生会協賛により、おかずや煮心さんのピラフ＆ナポリタン(からあげ付き)ランチを148名へお渡しすることができました。そして、金ヶ崎町JA女性部様には、手作りの芋の子汁とサーダーアンダギーを配付いただきました。さらに、寄付いただいたフードドライブ品と新米にも大喜びの子どもたちでした。たくさんのご協力に感謝致します。



12月19日(日)、福祉センターを会場に、第23回はっぴいふれいすかねがさきと親と子のつどいを合同で開催しました。

当日は、和洋食堂Ecruさんの特製ピザと菊正堂さんのクリスマスケーキをテイクアウト方式で配布し、更に金ヶ崎町JA女性部様が手作りのトリュフを子ども達に手渡してくださいました。また、子ども達が参加した射的とポケネットゲームでは、保護者の方も一緒にになって大いに盛り上がりを見せ、当たった景品やお菓子を受け取り、笑顔いっぱいの子ども達でした。



### 4 支え合いマップ作成講座&助成金説明会

#### トピックス



支え合いマップは、地域での住民同士の助け合いやふれあいを見る化したマップのことで、災害時や子ども、障がい者、高齢者等の支援に役立つツールとしても注目されています。また、要援護者が住み慣れた地域や家で安全かつ心豊かに生きていくには、地域住民の関わりが欠かせないことが指導いただきました。

そして、地域の支え合いを支援する助成金についての説明を実施し、今年度は下記の3団体への助成が決定いたしました。

決定団体 ・城内白糸見守り隊 ・黒沢サロン ・ニツ谷地区ゆいっこハウス



# 5 第21回胆江地区音声訳ボランティア・利用者交流会

## トピックス

12月4日(土)、町民菜園パークを会場に、胆江地区音声訳ボランティアと視覚障害をもつ利用者等31名が一堂に会し、活動状況や利用者からの感想や意見を聞きながら、それぞれの立場での状況確認と研鑽を目的に交流会が開催されました。

来賓の高橋由一町長からは、町助成金の検討、会長からは録音室確保等のあいさつもあり、活動が更に充実すると松本代表は感動と感謝の言葉を述べました。

コロナ禍におけるボランティア活動をテーマとした情報交換会では、各会から様々な工夫や活動状況、抱える課題等活発な意見交換となりました。



# 6 赤十字奉仕団ふれあい交流会

## トピックス



12月14日(火)、金ヶ崎町赤十字奉仕団主催によるふれあい交流会が開催され、同団体と金ヶ崎町さくらの会の会員で「オリジナルmy箸づくり」を楽しみました。

それぞれに絵付けを行い自分だけの箸を作成する今回の企画は、「楽しく箸づくりができるし、形に残るのがとても良い。大事に使いたいと思う。」と大好評で、笑顔あふれる交流会となりました。



赤十字奉仕団ふれあい交流会は東日本大震災復興に向け、コロナ禍であっても人と人とのつながりを育むことを目的として開催しているもので、昨年度は中止となりましたが2年ぶりに開催することができました。

# 7 歳末たすけあい運動義援金配分式

## トピックス

令和3年12月20日(月)中央生涯教育センター大ホールを会場に令和3年度歳末たすけあい運動義援金配分式を開催し、対象世帯の調査にご協力いただいた民生委員約30名のみなさまに義援金の授与を行いました。

皆様から寄せられた義援金は、各地区の民生委員を通じて、対象の町内約320世帯に配分いたしました。



# 8 ボランティアスクール事業

## トピックス

当会では5月から、町内の小学校と連携してボランティアスクール事業を行っております。補助犬体験や点字学習などの福祉体験学習や、福祉施設との交流会を通じ、やさしさと思いやりのこころを育てる目的とした事業で、感染症対策を十分に行い実施しております。

### 【補助犬体験】

手や足に障がいのある方の手助けをする介助犬は全国でも約60頭程度。

落としたペンを拾うなどの実際の仕事風景に、児童のみなさんも目を輝かせていました。



第一小学校



西小学校

### 【点字学習教室】

点字を書くための専用の点筆を使い、自分や家族の名前を真剣に書いている児童のみなさん。



永岡小学校

### 【施設交流会】

特別養護老人ホーム友愛園様と介護予防施設西光荘様にご協力いただき施設交流会を実施。児童のみなさんの元気な歌や踊りに、涙ぐむ利用者の方もいらっしゃいました。



西光荘（西小学校児童）



友愛園（永岡小学校児童）

# 9 スノーバスターズ出発式

## トピックス

12月19日、町福祉センター駐車場にて金ヶ崎町スノーバスターズの出発式を開催し、今期の活動の充実を誓いました。当日は会員やボランティアら約45名が参加し、町内23世帯の除雪・見守りを行いました。



### 【電力バスターズ】

東北電力(株)水沢電力センターのご協力のもと、1、2月の毎週水曜日には除雪機を使用した活動を実施しています。多忙の業務の合間での活動にもかかわらず、精力的な除雪活動をしていただいております。

～ご協力ありがとうございます～



# こんな事を しています

## 放課後等デイサービス

### あいさつ

発達に心配のあるお子さんなどのための療育施設です。

日常生活における基本的な生活動作を習得し、自立に向けて適切な支援を行う福祉のサービスです。

クレヨン 平成 24 年 10 月開所  
第2クレヨン 平成 26 年 4 月開所  
第3クレヨン 平成 30 年 5 月開所



クレヨン管理者 鈴木清子



第2クレヨン管理者 高橋ミナ子



### 【どんな事をするの？】

- ・工作などの創作活動や音楽活動、おかし作りなどを通じて生活能力を養います。
- ・学習活動では、宿題をする習慣が身につくよう支援します。
- ・集団生活を通じて、社会で対応していく力が身につけられるよう支援します。
- ・希望により学校から自宅間の送迎を行います。



### 【どんな人が利用できるの？】

- ・小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に就学しており、授業の終了後又は、休業日に支援が必要と認められたお子さん。



(手帳の有無は問いませんが、サービス受給者証の申請が必要となります。)



シリーズ  
14

# 金ヶ崎町朗読ボランティアたんぽぽ

## ～たんぽぽの根っここのように 思いを深く 声でつなぎます～

「朗読ボランティアたんぽぽ」は、視覚障がいの方々に、町の広報や議会だより、社福だより等をテープに録音し、ご自宅に郵送するほか、交流行事への参加等の活動を行っています。

平成7年5月に発足した同団体は、今年で活動27年目になります。

活動当初は、一人暮らしの利用者が入院した際、洗濯や買い物等生活支援もしたとのことです。

松本和子代表は「視覚障がいの方々にも、みんなと同じタイミングで情報を得てもらいたい。その一心で、発行されたホットな情報をお届けできるように励んでいます。利用者の方々の笑顔が楽しみで、活動の原動力になっています。」と語り、利用してくれる方がいる限り活動を継続していきたいと笑顔で答えてくれました。



録音した音声は  
障がいの有無に  
関わらず、どなたに  
でも提供可能です。



利用者様と  
ボランティア会員を  
募集しています。



ご興味のある方はぜひご連絡ください！ TEL 44-6060 社会福祉協議会まで

## 放課後等デイサービス相談説明会のお知らせ

放課後等デイサービスとは、発達に心配のあるお子さんが放課後や長期休暇などに利用できるサービスです。下記のとおり相談説明会を開催しますので、お気軽にご参加ください。

- 日 時 令和4年2月6日（日）午前10時～11時まで（受付9時30分から）
- 場 所 金ヶ崎町社会福祉協議会（西根南羽沢43 福祉センター内）
- 内 容
  - 放課後等デイサービスの概要について
  - ご利用までの流れについて
- 利用対象者 新小学1年生～高校3年生  
(現在学童保育所を利用している方や普通学級に在籍している方もいらしていただけます。)
- 参加申し込み 1月28日（金）までに、電話で下記までご連絡ください。



【お問い合わせ】 放課後等デイサービス クレヨン 担当：鈴木 TEL 44-3929

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止になる場合がございます。

# 寄付の報告

令和3年11月1日から12月31日まで



## ○福祉基金

有住昌弘さま	30,000円
及川隆義さま	30,000円
金ヶ崎小学校昭和20年卒 同級生親和会さま	36,456円
増進さま	30,000円
佐藤浩幸さま	30,000円
有住純也さま	300,000円

## ○物品寄付（社協へ）

芹澤剛さま	テツシュ 20箱
三菱製紙(株)北上事業所さま	点字カレンダー 100冊
よこみちファームさま	野菜 段ボール 4箱分
岩手ふるさと農業協同組合さま	食品 345点

岩手ふるさと農業協同組合さまから、食品ロス削減のために行った「JA フードドライブ大作戦」により集まった寄付食品を寄贈いただきました。贈呈式には同事業にSDGsの取り組みとして協力した、水沢商業高校の地域課題研究グループにもご参加いただきました。

## ♥はっぴいぶれいすへ

NPO法人希望の星さま	米 10俵
金ヶ崎ライオンズクラブさま	食品 200食



ライオンズクラブ東北4県  
の共同事業として、自衛隊から  
買い入れたチャーハンやド  
ライカレーなどのレトルトご  
飯をご寄付いただきました。



## ○物品寄付（ワークステーションへ）

高橋強さま	白菜 30個
(株)トヨタレンタリース岩手さま	消毒用スタンド

## 金ヶ崎町生活支援センター養成研修



令和3年11月11日(木)、11月18日(木)に金ヶ崎町と共に、生活支援センター養成研修を実施し、介護保険制度や介護予防、対人援助技術などについて学んでいただきました。

受講を修了した9名の皆さんには、今後町内のボランティア活動など様々な場面での活躍を期待しております。

## 社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

Eメール: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.kin-syakyo.jp>

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

